

TOTO

リモデル便器

製品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。
 取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1 安全上の注意

施工の前にこの「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお取り付けください。この説明書では、商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
	注意 この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはけない「禁止」内容です。		必ず実行していただく「強制」内容です。
--	-----------------	--	---------------------

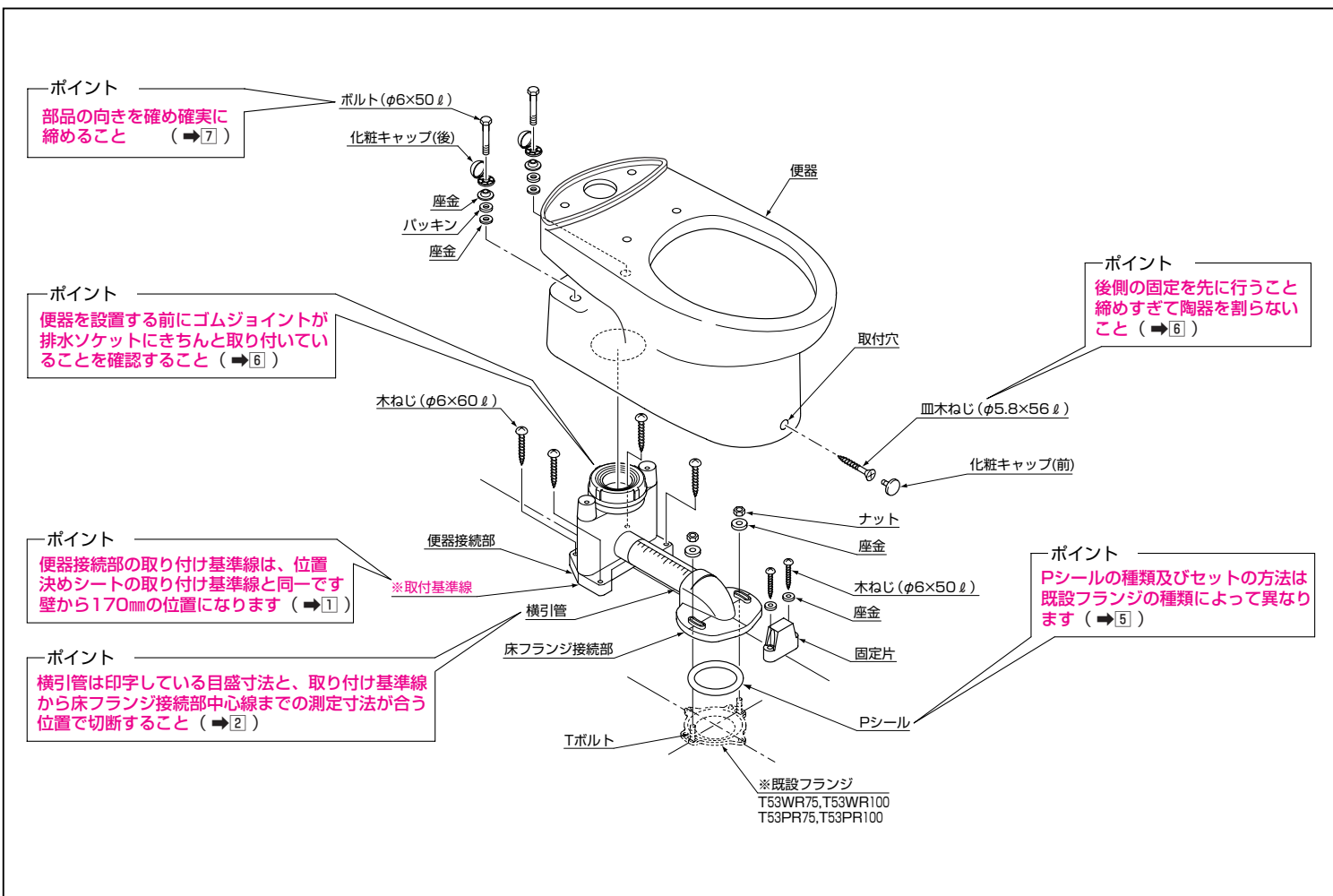
注意	
	陶器に衝撃を与えない 陶器が破損してけがをしたり、水漏れのため家財を汚す原因になることがあります。
	設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する

2 部品の確認

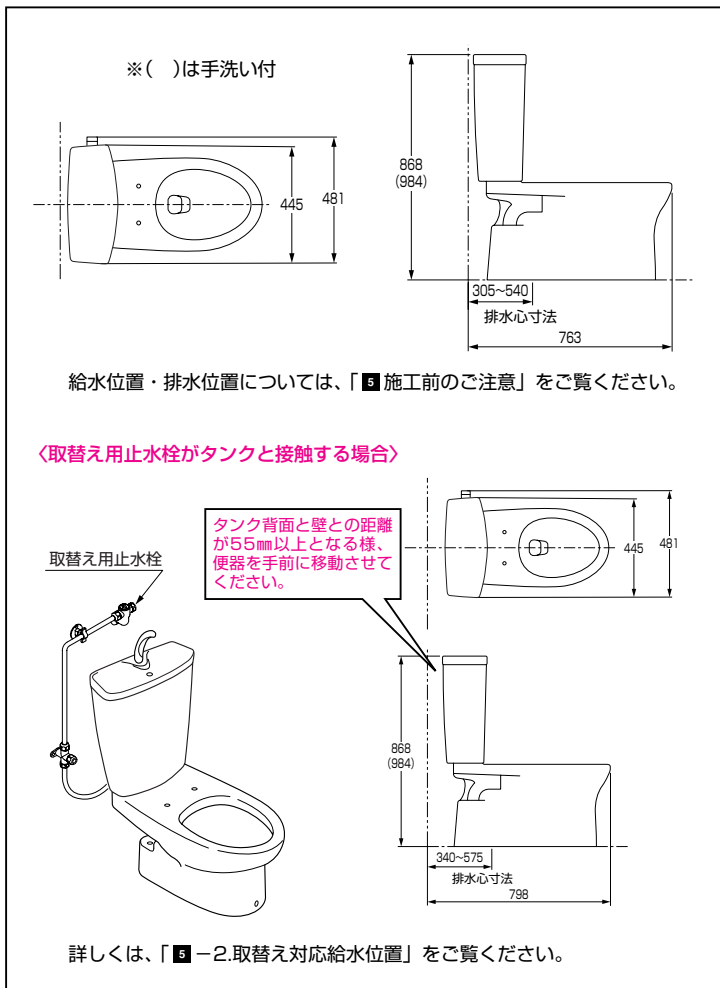
※部品があるか、下表を参照して確認してください。

名称	個数	略 図	備 考
便器	1個		
排水アダプター	1個		
便器接続部 (ゴムジョイント付)	1個		
横引管	1個		
床フランジ接続部	1個		
Pシール	1個		
金属フランジ用	1個		
樹脂フランジ用	1個		
固定片	1個		
皿木ねじ	1個		(φ5.8×56ℓ)
木ねじ (排水ソケット用)	4個		(φ6×60ℓ)
木ねじ (固定片用)	2個		(φ6×50ℓ)
座金 (固定片用)	2個		
Tボルト	2個		
座金	2個		
ナット	2個		
位置決めシート	1個		
施工説明書	1個	本 紙	
化粧キャップ (前)	1個		
化粧キャップ (後)	2個		
ボルト	2個		(M6×65ℓ)
座金	2個		
座金	2個		
パッキン	2個		

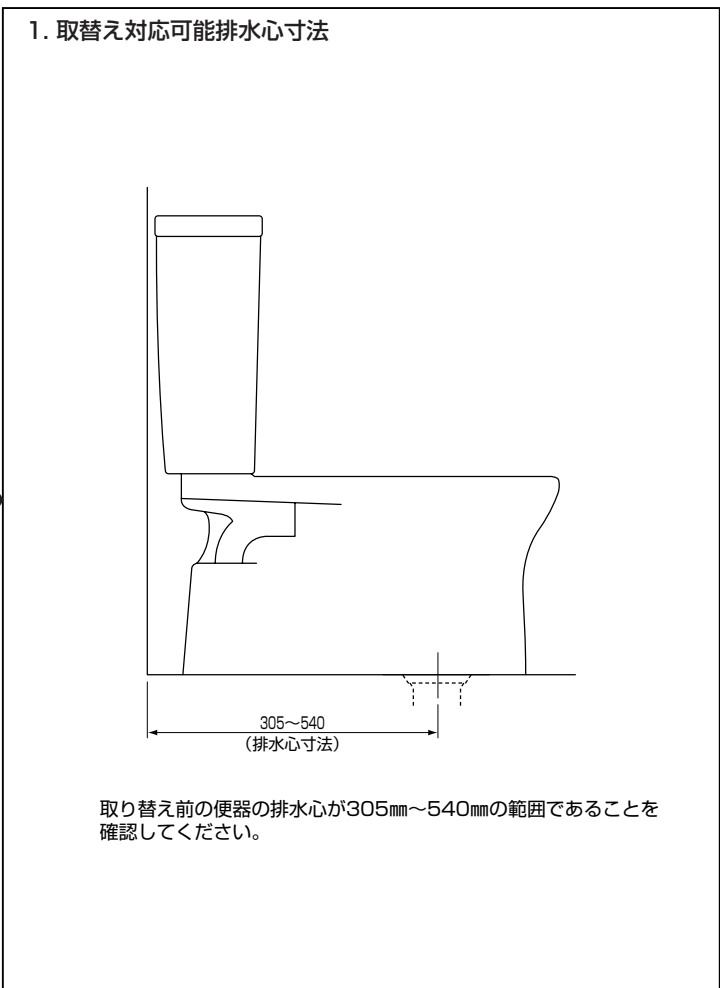
3 各部の名称と施工のポイント



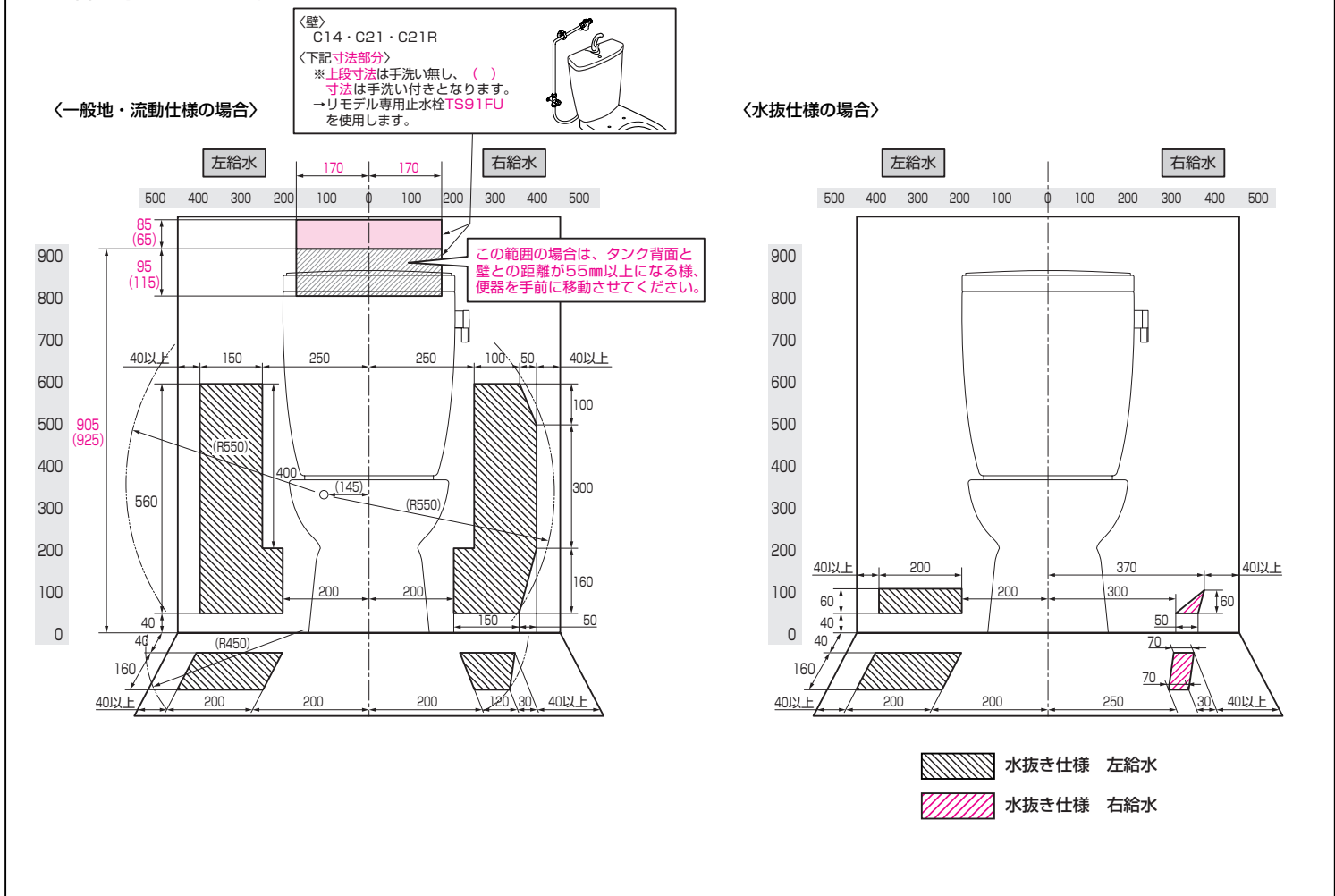
4 便器施工完成図



5 施工前のご注意



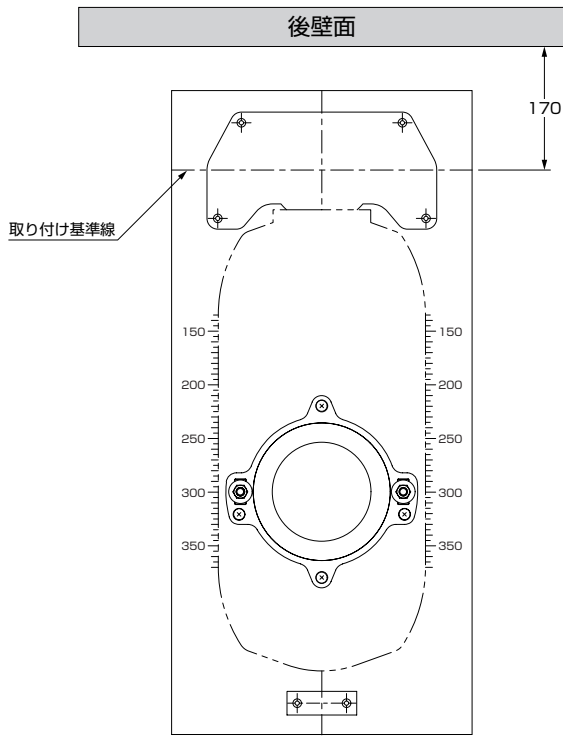
2. 取替え対応可能給水位置



6 便器施工要領

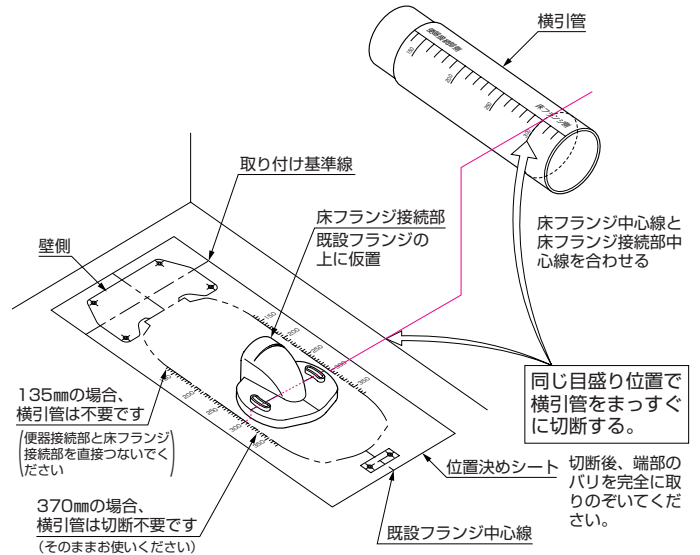
① 位置決めシートの位置決め

■後壁面から170mmの位置に取り付け基準線をあわせて、位置決めシートを置く。



※取り付け基準線の位置決めは左右2箇所で行ってください。

② 横引管の切断

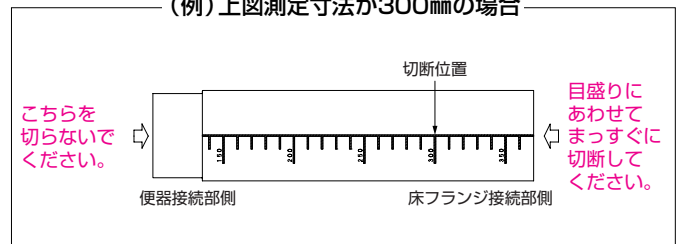


135mmの場合、横引管は不要です
(便器接続部と床フランジ接続部を直接つないでください)

370mmの場合、横引管は切断不要です
(そのままお使いください)

切断後、端部のバリを完全に取りのぞいてください。

(例) 上図測定寸法が300mmの場合

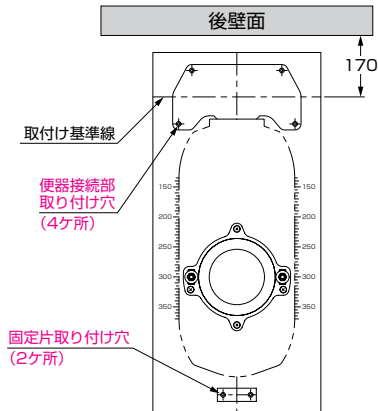


③ 位置決めシートで取付穴位置をけがく

①後壁面から170mmの位置に取り付け基準線を合わせて置く。

②位置決めシートを所定の位置に置き便器接続部取り付け穴位置と固定片取り付け穴位置をけがしてください。

※床に木ねじをねじ込む前にφ3程度の下穴を開けると作業がしやすくなります。

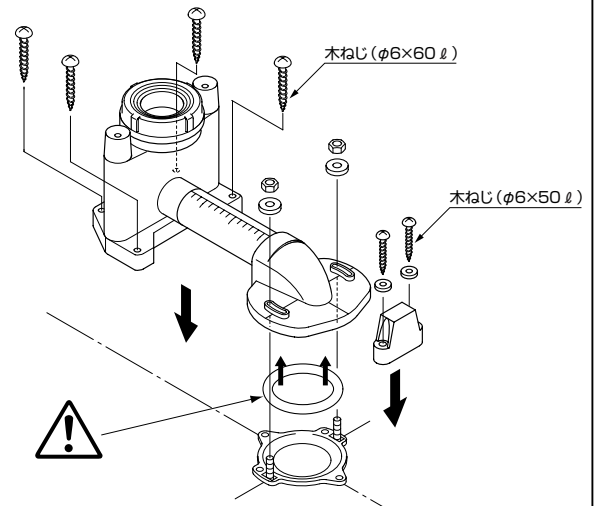


⑤ 固定片・排水アジャスタの取り付け

①便器接続部を木ねじで固定する。

②床フランジ接続部を、座金・ナットで既設フランジに固定する。

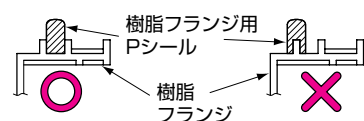
③固定片を所定の位置に、木ねじで床に固定する。



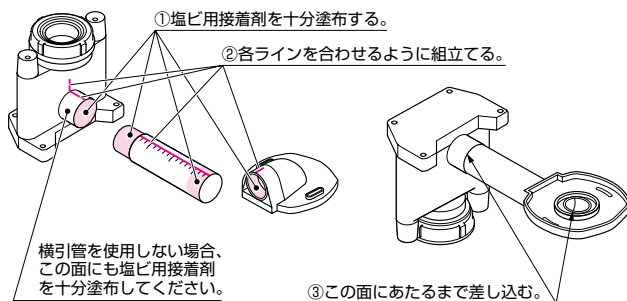
⚠ 注意

Pシール取扱い上の注意

既設の床フランジのタイプに合わせ、金属フランジ用Pシールまたは、樹脂フランジ用Pシールをお使いください。
なお、TOTO樹脂フランジの様に溝のあるタイプは先にフランジの溝にPシールをセットしてください。
※溝にきちんとおさまっていないと水漏れするおそれがあります。



④ 排水アジャスタの組立て



⚠ 注意

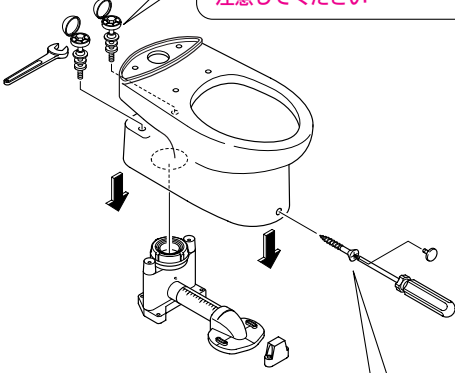
横引管は最後まで、きちんと押し込む
接着が不十分ですと水漏れの原因になります。
床面に対してガタツキがないように接着する
ガタツキが大きいと水漏れの原因になります。

6 便器の取付け

- ① 便器排水口および排水ソケットの接続部周辺のゴミや汚れを取り除き、便器排水口を排水ソケットに差し込む。
- ② 便器後側の取付穴にボルトを差し込み、排水ソケットに便器を固定し、化粧キャップをかぶせる。
- ③ 便器前側の取付穴に皿木ねじを差し込み、固定片に便器を固定し、ねじの頭に化粧キャップを差し込む。

手順1

ボルトを締めてください (→7)
締めすぎで便器を割らないように
注意してください



手順2

皿木ねじを締めてください
最後の締め増しは手締めにより便器を
割らないように注意してください

注意

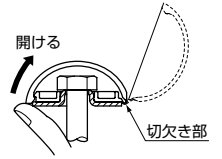
後側の固定を必ず先に行う

前側の固定を先に行くと便器が後方へスライドし、ゴムジョイント部から水漏れのおそれがあります。

7 化粧キャップ付きボルトの構造

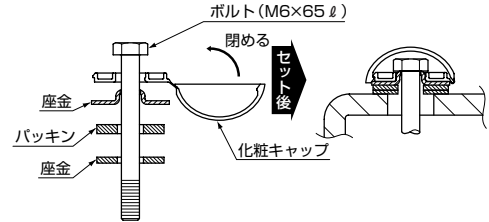
7-1 取り付け

- 最初に化粧キャップを開けてください。
開け方は、ねじを手で持ち切欠き部をよけて化粧キャップの下部を矢印の方向に指で押し上げてください。



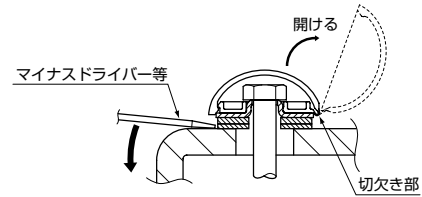
- ボルトを取り付ける前に、座金とパッキンの順番・向きを確認してください。

- ボルトを取り付けたあとは、化粧キャップを矢印の方向に「パチッ」と音がするまで押し込んでください。



7-2 取り外し

- ボルトを外すときは、最初に化粧キャップを開けます。化粧キャップの切欠き部をよけてマイナスドライバーなどを差し込み、矢印の方向に押さえると開きます。



8 タンクの取り付け

- タンクの取り付けに当たっては、タンクに付属の施工説明書にしたがってください。

お客様に快適に使っていただくためのポイント

- 便器下部と床の隙間に掃除の際の水や小水が入り込みますと、床のシミを作ったりする原因になりますので、便器下部周囲にシリコンシーラントを塗布し水や小水の浸入を防止することをおすすめいたします。

